

グローバルリーダーとデジタル人材の育成を目指し、世界に挑戦する「DX ハイスクール」の推進開始

茨城県立鉾田第一高等学校（以下、本校）は文部科学省から、高等学校 DX 加速化推進事業（DX ハイスクール）の採択校に選定されました。本校は、本事業を茨城県鉾田市、株式会社 IRODORI と協働し推進していきます。実施期間は 2024 年 5 月から 2025 年 3 月まで、1・2 年生 480 人を対象に実施し、デジタル技術を活用した地域探究に取り組めます。

【背景と課題について】

本校では「グローバルな視点と行動力を持った生徒」の育成を目指すことを学校像としています。これを踏まえ、総合的な探究の時間の学習を通じて、「課題解決力」「創造力」「主体性」「協働力」等を育て、将来の地域のリーダーたるにふさわしい人材を育成するため、総合的な探究の時間における学習プログラムに取り組んできました。しかし、昨今の急激な社会情勢の変化を踏まえ、そのプログラムをさらにバージョンアップすることを課題としています。

そのため、本校ではその課題解決を目指し、2020 年より総合的な探究の時間において、鉾田市の協力のもと、地域探究を学習プログラムの中心に据えて総合的な探究の学習を進めてきました。

しかし、「地域課題解決に取り組む適切なテーマ設定」「生徒の自主的な探究への取り組み」「長期的なプロジェクトにおけるモチベーションの維持」等、取り組む中で、更なる課題が出てきました。また、探究学習における教職員の負担や評価基準の設定、情報リテラシーの不足等も課題となっています。

【プログラムの概要】

そのような状況の中で、本年度、本校が高等学校 DX 加速化推進事業（DX ハイスクール）の採択校に選定されたことを大きな好機と捉え、本校の探究学習プログラムのより一層の充実を図るため、鉾田市との結びつきをさらに強化し、株式会社 IRODORI が提供する「ワガママ Lab プログラム」を取り入れ、地域で暮らす「たった 1 人」の課題の解決にデジタル技術を活用して取り組むことになりました。

具体的には、本校の生徒が社会や地域の仕組みを理解し、問題を適切に設定し、それに基づいたアプリケーション設計および開発を実行していきます。また、課題解決プロセスを通じて、社会課題に主体的に取り組む姿勢を育むことを目指します。

【MIT App Inventor を活用した探究型学習】

プログラムの中心に位置するのは、マサチューセッツ工科大学（MIT）が提供する Android アプリを簡単に作成できるビジュアルプログラミングツール「MIT App Inventor」です。このビジュアルプログラミングツールにより、初心者でも直感的にアプリケーションの設計と開発を体験することができ、具体的な課題解決に即したアプリを作成できます。これにより、生徒は「たった一人の課題」に寄り添い、具体的な地域課題に取り組む力を養います。

このプログラムは、文部科学省が推進する「高等学校 DX 加速化推進事業（DX ハイスクール）」の趣旨に基づき、デジタル技術を活用した横断的かつ探究的な学びを提供しています。特に、デジタルものづくりやデジタル課外活動を通じて、生徒の興味を高め、探究的な学びを深めることを目的としています。また、情報科目「情報Ⅱ」との連携も図られており、デジタル技術を用いた課題発見と解決のプロセスを、プロトタイプ的设计・作成を通じて実践的に学習します。

【全国・世界とのつながり】

本プログラムでは、地域課題の解決に取り組む過程で、学習者が全国および世界規模の課題解決ネットワークともつながる機会を提供しています。具体的には、国内のアプリ開発コンテスト Japan Wagamama Award への参加、そして App Inventor 財団主催の世界大会にエントリーすることを通じて、地域課題から世界的な社会課題解決に挑戦できる環境が整えられています。

【本プログラムについて】

本プログラムは、MIT App Inventor というマサチューセッツ工科大学で開発されたスマホアプリ開発ツールを活用することで、地域探究とデジタル教育を融合させた、これまでにない新しい取り組みとなっております。詳細につきましては、(別添資料1)「令和6年度『ほこた産学官協働』の推進について」及び(別添資料2)「R6年度 茨城県立鉾田第一高等学校総合的な探究 年間指導計画書」をご覧ください。

【ほこた産学官協働開始セレモニーの実施について】

以下のとおり「ほこた産学官協働セレモニー」を実施いたします。詳細は別添の「ほこた産学官協働セレモニーの開催について(ご案内)」をご覧ください。

「ほこた産学官協働セレモニー」について

- 1 日 時 令和6年10月15日(火) 16:30~17:30
- 2 場 所 鉾田市役所 〒311-1592 茨城県鉾田市鉾田1-4-4-1
- 3 次 第
 - (1) 開会
 - (2) ほこた産学官の概要説明
 - (3) 代表者あいさつ
 - (4) 「ほこた産学官協働」の宣言
 - (5) 閉会 ※閉会后、MIT App Inventor デモンストレーションを実施します。

【鉾田第一高等学校「総合的な探究の時間」今後の予定】

- ・10/23(水) 13:55~16:05
- ・11/12(火) 職員アプリ体験 13:00~15:30
- ・11/20(水) 13:55~16:05
- ・11/27(水) 13:55~16:05
- ・鉾田市職員による講話(11月実施予定 日程調整中)
- ※今後は、生徒が随時、相談できるように鉾田市に相談窓口を設置する。
- ・12/4(水) 13:55~16:05
- ・12/18(水) AM 実施・時間は未定
- ・1/31(金) 13:55~16:05
- ・2/12(水) 13:55~16:05
- ・3/12(水) 13:55~16:05
- ※現在の予定です。変更の可能性もございます。
- ※詳細な授業内容は別添資料2をご覧ください。

【お問合せ先】

茨城県立鉾田第一高等学校

メール koho@hokota1-h.ibk.ed.jp

電話番号 0291-33-2161(代)

ホームページ <https://www.hokota1-h.ibk.ed.jp/>

